

第五回 図書館史研究会 ニュースレター

第一回 運営委員会報告

1983年1月21日(金)午後6時より、水道橋「談話室滝沢」(東京)にて、第一回運営委員会を開催。1983年度の活動方針の検討、および、役員の担当業務の決定が、主要な課題であった。以下、項目別に報告する。

1. 運営委員会 : 構成は下記のように決定した。

関西 :	<u>青木次彦 (同志社大)</u>	森 耕一 (京大)
中部 :	加藤三郎 (名古屋市立図書館)	<u>川崎良孝 (椋山女学園短大)</u>
関東 :	鮎沢 修 (J L A)	<u>石井 敦 (東洋大)</u>
	<u>小川 徹 (法政大)</u>	<u>河井弘志 (大東大)</u>
	<u>阪田蓉子 (ICU)</u>	<u>寺田光孝 (情報大)</u>
	<u>常盤 繁 (独協大)</u>	<u>中林隆明 (国会)</u>
	藤野幸雄 (情報大)	

下線は、当日の出席者。森耕一については、東京での運営委には欠席するとの条件で、運営委員を依頼し承諾を得た。また、当日は工藤一郎氏(東文研)が、オブザーバーとして参加。

2. 事務局 : 構成は以下のように決定した。

事務局長 : 川崎良孝

事務局員 : 会計担当 山田真知子(椋山女学園大)

事務局員 : 小木曾真(名古屋市立天白図書館) 加藤三郎

中浜美知子(愛知図書館) 山口源治郎(名大大学院)

3. 会計監査は、岩猿敏生氏(関西大)に加え、さらに1名を依頼中。

4. 83年度活動方針については、大会・セミナーと雑誌刊行について検討した。

(A) 研究大会・総会 : 12月上旬頃に開催する。場所は関西になる予定。

(B) 研究セミナー : 開催する場合は8月下旬を考えている。場所は東海地方になろう。

以上の案にたいする可能性・具体化を検討するため、「大会・セミナー検討委員会」(小川、河井、阪田、常盤)を構成した。検討委員会は、2月17日に委員会を持ち、以後必要に応じて会合を重ねる。そして、4月25日の第二回運営委員会において結論を出す。大会・セミナーは、開催地の運営委員を中心として、実行委員会を構成する。原則として、実行委員会がすべての業務をおこなう。

(C) 雑誌 : 12月の研究大会・総会にあわせて、雑誌を刊行する。

「編集委員会」(鮎沢、青木、石井、寺田、藤野)を構成した。投稿規程その他は、編集委員会の検討ののち、次回の運営委員会で決定する。

なお、原稿の〆切は、9月15日を予定している。

御準備ください。

5. 会則については、さらに運営委員会で検討をつづける。

図書館史研究会の趣旨・目的などについては、とりあえず、『図書館雑誌』(2月号、別掲資料)を参照。

6. 入会の方法 : 同封の振替用紙を御利用下さい。1年間の会費は、1,000円。

(但し、学生会員は500円) 雑誌・大会参加費などは別。

なお、振替用紙の裏面に、以下の事項を御記入下さい。

(1) 氏名 (2) 所属 (3) 現住所 (4) 興味・研究分野等
また、領収書、番四号までのニュースレターなどを御希望の場合も、その旨お知らせ下さい。

7. 次回運営委員会 : 4月25日(月)、水道橋「談話室滝沢」 午後6時~9時

(文責 : 川崎良孝)

§ 中国図書館史研究会を紹介します。現在7名ほどで、秦・宗時代の研究をしています。

また、現代の中国図書館の状況も学んでいます。ふるって御参加下さい。

連絡先 : 工藤一郎

事務局より : ニュースレターは、情報交換の場にしたいと思います。

ふるって御利用下さい。